

令和7年 第2回

宮崎市教育委員会（定例会）

会 議 録

公 開 部 分

令和7年 第2回宮崎市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 令和7年2月12日(水) 13:40~16:00
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席者 **【教育長・教育委員】**
 黒木教育長、松尾代表教育委員、小林教育委員、高峰教育委員
 (欠席:片山教育委員)
- 【事務局】**
 (企画総務課) 河野課長、比江島補佐、田中補佐、野邊補佐、佐藤主幹
 前杉主査、野崎主査、中村主事
 (学校施設課) 町田補佐
 (学校教育課) 小川課長
 (教育情報研修センター) 栗原所長、黒田次長
 (生涯学習課) 大田原補佐
 (保健給食課) 弓削課長
 (文化財課) 井田補佐
 (保育幼稚園課) 井上課長、白田主任主事
 (スポーツランド推進課) 安藤補佐

4 議 案

番 号	件 名	説 明 者
議案第1号	令和7年度一般会計予算案について	各課長
議案第2号	令和6年度一般会計補正予算案について	企画総務課長 学校施設課長補佐 保健給食課長
議案第3号	宮崎市立小・中学校における働き方改革アクションプラン第二期の策定について	企画総務課長
議案第4号	教育機関の廃止について	企画総務課長
議案第5号	宮崎市立幼稚園条例の廃止について	保育幼稚園課長
議案第6号	宮崎市公民館条例施行規則の一部改正について	生涯学習課長補佐
議案第7号	宮崎市立学校施設の開放に関する規則の一部改正について	スポーツランド推進課長補佐

5 報 告

番 号	件 名	説 明 者
報告第2号	第8回生目台東小学校・生目台西小学校統合準備委員会の報告について	企画総務課長
報告第3号	宮崎市立ひなた中学校 昼間部（学びの多様化学校）の令和7年度入学・転入学者について	企画総務課長
報告第4号	令和6年度第3回宮崎市いじめ防止対策委員会の報告について	学校教育課長
報告第5号	教職員の事案の報告について	学校教育課長

黒木教育長	<p>それでは定刻になりましたので、ただいまから、第2回教育委員会定例会を開会します。本日は、片山教育委員が欠席です。本日の傍聴者はありません。</p> <p>会次第「2 会議録署名人の指名」です。</p> <p>本日の会議録の署名人は、私黒木と、松尾代表教育委員を指名させていただきますと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
教育委員	異議なし。
黒木教育長	<p>本日は、教育委員会以外の課が出席する都合上、会次第「3 行事報告等」に入らせていただく前に、議案第4号「教育機関の廃止について」、議案第5号「宮崎市立幼稚園条例の廃止について」、議案第6号「宮崎市公民館条例施行規則の一部改正について」、議案第7号「宮崎市立学校施設の開放に関する規則の一部改正について」、その他「(4) 第二次宮崎市スポーツ推進計画(素案)について」を先に説明します。</p> <p>まず、議案第4号「教育機関の廃止について」と議案第5号「宮崎市立幼稚園条例の廃止について」は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
教育委員	異議なし。
黒木教育長	それでは、ただいまより非公開とします。
黒木教育長	<p>それでは、ただいまより非公開を解除します。</p> <p>続いて、議案第6号「宮崎市公民館条例施行規則の一部改正について」と議案第7号「宮崎市立学校施設の開放に関する規則の一部改正について」は関連しますので、一括して事務局から説明をお願いします。</p>
安藤スポーツランド推進課長補佐	<p>説明の都合上、議案第7号「宮崎市立学校施設の開放に関する規則の一部改正について」を先に説明します。</p> <p>提案理由は、宮崎市公共施設予約案内システムの更新に伴い、利用者登録カードが廃止されることから所要の改正を行うためです。</p> <p>本システムは、学校体育施設を含めたスポーツランド推進課の所管するスポーツ施設や生涯学習課の所管する宮崎市中央公民館のほか、交流センター等の公共施設が登録されており、施設の空き状況の照会や使用の申込をすることができるシステムです。</p> <p>現在、本システムの利用者登録を行う際には、窓口での手続きが必要となっており、利用者に対してログイン時に使用するIDを手動で付番し、登録後にIDを記載した「利用者登録カード」を交付しています。</p> <p>本議案は、令和7年3月7日から宮崎市公共施設予約案内システムの更新により、利用者登録の際にIDが自動付番され、窓口に来なくても手続きができるようになること(利用登録のオンライン化)に伴い、「利用者登録カード」を廃止することから規則の一部改正を行うものです。</p> <p>なお、学校体育施設開放事業は、スマートロックを導入するにあたり、現行のシステムのバージョンアップが必要になります。また、更新後の新</p>

	<p>しいシステムでは、キャッシュレス対応の機能も新たに追加となります。更新後の新しいシステムは、令和6年度から環境政策課が火葬場の予約システムとして導入しています。3月7日以降にスポーツ施設や交流センター等を追加します。</p>
大田原生涯学習課長補佐	<p>次に、議案第6号「宮崎市公民館条例施行規則の一部改正について」です。</p> <p>提案理由については、議案第7号「宮崎市立学校施設の開放に関する規則の一部改正について」と同様です。生涯学習課が所管する中央公民館が登録されていることから、同様の規則の一部改正を行います。</p>
黒木教育長	<p>ただいま説明のありました、議案第6号、議案第7号に対し、質問はありませんか。</p>
教育委員	<p>なし。</p>
黒木教育長	<p>ないようでしたら、議案第6号「宮崎市公民館条例施行規則の一部改正について」、ご承認いただけますでしょうか。</p>
教育委員	<p>異議なし。</p>
黒木教育長	<p>続いて、議案第7号「宮崎市立学校施設の開放に関する規則の一部改正について」、ご承認いただけますでしょうか。</p>
教育委員	<p>異議なし。</p>
黒木教育長	<p>ありがとうございます。</p> <p>続いて、会次第「5 その他」より、「(4) 第二次宮崎市スポーツ推進計画（素案）について」、事務局から説明をお願いします。</p>
安藤スポーツランド推進課長補佐	<p>はじめに、地方公共団体がスポーツ推進計画を定めたり、変更したりする場合には、スポーツ基本法第10条第2項より「教育委員会の意見を聴かなければならない。」となっていることから、この場で説明します。</p> <p>まず、本計画の趣旨についてです。本年度で「宮崎市スポーツ推進計画」の最終年度となります。運動・スポーツが市民生活に根ざした、活気あふれるまちづくりを念頭に、新たに10年間の計画期間を設け、第二次の計画として素案を作成しました。策定にあたり、国や県の計画を参酌しながら、市の他の計画との整合性を図るとともに、昨年度実施した市民へのアンケート調査の結果や有識者等で構成するスポーツ推進審議会でもいただいた意見などを踏まえ、進めてきました。</p> <p>本計画では、運動やスポーツが市民の健康や幸せにつながるという考え方から「誰もが運動に親しみ、豊かなスポーツライフを送るまち」を基本理念として、3つの基本方針（3つの柱）を定めています。</p> <p>各基本方針ごとに、基本施策に分類し、各種取組につなげていく体系です。本計画は、これまでの計画と比較すると市民スポーツや地域スポーツに重きを置いたつくりになっています。本市のスポーツ・健康分野の政策推進参与である、東京大学の鎌田真光氏に、健康教育・社会学の専門家として、助言・協力をいただきました。</p> <p>続いて、計画の推進体制と進捗管理についてです。宮崎市スポーツ推進</p>

	<p>審議会と連携し、計画の進捗を定期的に報告しながら、意見をいただいたうえで、計画の実現に向けて取り組みます。</p> <p>最後に、2月3日から2月28日までの期間、パブリックコメントを実施しています。市のホームページや各総合支所、地域センター、地域事務所等で閲覧することができます。</p>
黒木教育長	<p>ただいまの説明に対し、質問はありませんか。</p>
松尾代表教育委員	<p>今後は、国スポ・障スポが宮崎県で開催されたり、中学校では、部活動の地域連携があります。子ども達のスポーツに親しむ機会が部活動以外にも、地域のクラブ等の選択肢が出てきます。そのような点もこの計画にありますか。</p>
安藤スポーツランド推進課長補佐	<p>子どものスポーツに関する項目は、以前の計画からありましたが、大きく変えることはしていません。以前の計画の時にも、国スポ・障スポを見据えた部分もありました。審議会の中で、「競うことに重きを置くのはどうなのか。」「競技力向上に偏った表現にするのはどうなのか。」という意見があったのも事実です。広く捉えられるような文言に修正をかけました。部活動に関しては、方向性が定まっていない部分もありますので、特に言及していません。</p>
黒木教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、会次第「3 行事報告等」に入ります。</p> <p>「(1) 教育長報告」については、記載のとおりです。このうち、1月30日から31日にかけて開催された「令和6年度九州都市教育長協議会第2回理事会」について報告します。</p> <p>九州各県から理事が2人ずつ来られ、年間2回開催される会議です。役員の選出、協議会の宣言文についての話し合いや意見交換を行いました。</p> <p>意見交換のテーマは、「部活動の地域連携・移行について」「不登校児童生徒への対応について」「教育課程編成に係る課題について」です。</p> <p>「部活動の地域連携・移行について」は、本市が提案したテーマです。特に佐賀市の取組について、意見交換が行われました。</p> <p>「教育課程編成に係る課題について」は、始業日や終業式を含めた長期休業期間の設定について、各市町村の実態を話し合いました。</p> <p>翌日の文教施設視察では、宮崎市立ひなた中学校、宮崎県プール、宮崎市生目の杜遊古館及び生目古墳群史跡公園を見学しました。</p> <p>続いて、2月5日から6日にかけて行われた「先進地視察」について報告します。岡山県教育委員会、倉敷市教育委員会を視察しました。</p> <p>私からは、「学力向上の取組」について報告します。平成26年頃、岡山県と宮崎県は、全国で近い順位でした。10年経過し、岡山県は全国順位が上がりましたが、宮崎県は低迷しています。その10年間に岡山県で取組まれことについて意見交換や実態調査したいという考えから、岡山県へ視察に行きました。</p> <p>各学校ごとのデータをしっかりと分析し、学校ごとに何を行うか、取組</p>

	<p>を具体化し、県の対策チームが頻繁に各学校に足を運んで、授業研究のルールを根付かせていったとの説明を受けました。</p> <p>全国学力・学習状況調査の成績が全てではないですが、子ども達に合う授業を行い、しっかりと授業改善をしていくことが1番の目的です。</p>
河野企画総務課長	<p>岡山県教育委員会に行く前日に、私と森屋教育局長で倉敷市の学校給食共同調理場の視察もしました。昨年の8月から運用開始し、規模としては8,8000食程度、供給できる施設です。倉敷市は、年次的に集約化を進めていて、令和元年には1万2,000食規模の施設も作っています。</p> <p>1,000食以上の給食を作る学校は単独調理場で、1,000食を下回る学校は、共同調理場に集約をしていく方向性のようです。</p> <p>施設については、食材搬入から調理の加工とか、搬出までの効率的な導線がしっかりできていました。また、アレルギー食専用の部屋があり、調理器具も専用のものが整備されていました。</p> <p>この施設は、PFIで整備をされ、施設の設計・整備から完成後の施設の運営、調理業務まで、一括して委託しています。施設自体が実際に運営をする企業が、使いやすいように提案されているため、PFIは効率的に感じました。企業が決まった後、市の栄養士が設計の中身について、具体的に意見交換をしながら進めたとのことです。</p> <p>宮崎市が今後検討していくにあたり、非常に参考になる視察でした。</p>
黒木教育長	<p>ありがとうございます。</p> <p>続いて、「(2) 委員報告」です。はじめに、2月3日に開催された「令和6年度市内教育関連施設への視察」について、教育委員の皆様より感想等がありましたら、報告をお願いします。</p>
小林教育委員	<p>今回は、教育支援教室「まなびバ！」の小戸教室と神宮教室を見学しました。</p> <p>小戸教室では、元校長を中心に、想像以上にきめ細やかな指導をされている様子を見て、感銘を受けました。勉強を教えてくれるだけでなく、子ども達と一緒に運動にも取り組んでいました。また、宮崎大学の学生もいました。大学生の関わりも非常に大きく、勉強以外の面で若い世代同士の話をして、盛り上がっていました。そのような様子が微笑ましく、このような学びの場がもう少し広がると良いと思いました。</p>
高峰教育委員	<p>小戸教室と神宮教室の先生方が寄り添って指導をし、雰囲気づくり、環境づくりをされており、あたたかさを感じました。</p> <p>「まなびバ！」を卒業した生徒の7、8割は、進学先に適応できているという話を聞き、多くの子ども達の人生が肯定的な方向に進んでいる状況を聞き、素晴らしい施設であると感じました。</p>
松尾代表教育委員	<p>総じて、「まなびバ！」の人の力を感じました。学習に寄り添うだけでなく、運動や遠足、職場体験まで含めた学びの場があり、対人関係の改善に寄り添っています。不登校の子ども達の環境を整え、工夫の見られる</p>

	点が宮崎市の特徴であると思っています。
黒木教育長	<p>ありがとうございます。</p> <p>続いて、「(3) 教育局長報告」ですが、報告案件はありません。</p> <p>続いて、「(4) 各課行事報告」ですが、記載のとおりです。</p> <p>これまでの行事報告に対する質問や各行事に参加された委員の皆様でお気づきになった点、これからの課題、また感想等がありましたら、お願いします。</p>
教育委員	なし。
黒木教育長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、「4 議事」に入ります。</p> <p>本日は、先ほどご説明した議案第4号から議案第7号を含めて、議案が7件です。</p> <p>進行の都合上、まず、議案第3号「宮崎市立小・中学校における働き方改革アクションプラン第二期の策定について」、事務局から説明をお願いします。</p>
河野企画総務課長	<p>令和元年12月に策定した「宮崎市立小・中学校における働き方改革アクションプラン」を基に、これまで、教育委員会及び各学校において学校における働き方改革を推進してきました。資料には、教育委員会・学校のこれまでの取組に一定の効果があつたこと、時間外在校等時間の減少や、教職員アンケートによると「小・中学校ともに、7割弱の教職員が「働き方改革は進んでいる」と回答していることから、現在のプランについては、一定の成果があつたものと認識しています。</p> <p>しかし、教職員にとって「働き方改革の必要性は高い」と感じている結果であつたことから、第三次宮崎市教育ビジョンの改訂に併せ、教育ビジョンの方向性等を踏まえたものとなるよう、アクションプランの改訂作業を行いました。</p> <p>今回の改定に向け、現在のアクションプランの成果等を把握するための校長アンケートや、働き方改革に関する教職員アンケートを実施し、宮崎市教育委員会の目指す「未来の学校」づくりの視点を軸に、第二期アクションプランを策定しています。</p> <p>内容については、「多様性への対応」「スリム化・重点化」「学校風土改革」の3つの視点に沿った取組を、宮崎市教育委員会・学校のそれぞれで進めていきます。</p> <p>また、校長会総務部会において、第二期アクションプラン素案について校長から意見をいただいています。</p> <p>この第二期アクションプランについては、校長がこれから年度末にかけて作成する学校経営方針に反映するものであるため、今回の定例教育委員会に提案しました。国においては今後の働き方改革の取組について、各自自治体の計画の進捗状況を総合教育会議に報告するなどの制度改革も進んでいるようです。</p>

	<p>なお、今後、教育委員会内において、文言等の最終確認をした上で、各学校に通知します。本提案については、第二期アクションプランの方向性についてご承認いただきたいと考えています。</p>
黒木教育長	<p>ただいま説明のありました、議案第3号に対し、質問はありませんか。</p>
教育委員	<p>なし。</p>
黒木教育長	<p>ないようでしたら、議案第3号「宮崎市立小中学校における働き方改革アクションプラン第二期の策定について」、ご承認いただけますでしょうか。</p>
教育委員	<p>異議なし。</p>
黒木教育長	<p>ご承認ありがとうございます。</p> <p>続いて、議案第1号「令和7年度一般会計予算案について」と議案第2号「令和6年度一般会計補正予算案について」は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
教育委員	<p>異議なし。</p>
黒木教育長	<p>また、本日、報告が4件です。</p> <p>報告についても、非公開で審議していただきたい案件が1件です。報告第5号「教職員の事案の報告について」も、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
教育委員	<p>異議なし。</p>
黒木教育長	<p>それでは、ただいまより非公開とします。</p>
黒木教育長	<p>それでは、ただいまより非公開を解除します。</p> <p>続いて、報告第2号「第8回生目台東小学校・生目台西小学校統合準備委員会の報告について」、事務局から説明をお願いします。</p>
河野企画総務課長	<p>1月23日に開催された第8回統合準備委員会では、第7回統合準備委員会でPTAから提案のあった、統合後の生目台東小学校の学校名称についての協議を行いました。生目台東小学校という名称を生目台小学校に変更したいという提案です。協議の結果、統合準備委員会としては、「保護者の理解が得られれば、令和8年4月から生目台東小学校の名称変更について異存はない。」との意見で一致しました。</p> <p>学校名称を変更をしたほうが良いと考える理由としては、「令和8年4月以降に小中一貫校の通称名が使用されるようになって、卒業証書等の公式な学校名には生目台東小学校が使用される。児童と保護者が気にしている点は卒業証書に記載される学校名だと思うので、校名を変えてあげたい。」「生目台西小学校で長く過ごした児童のなかには、生目台東小学校の校名で卒業証書をもらうことに抵抗がある子もいる。」などの意見が挙がりました。今回の協議結果を踏まえ、PTA役員が保護者に対して説明を行ったうえで、次回の統合準備委員会で方向性の最終決定を行うことになりました。また、小中一貫校の通称名及び通称名の決定方法については、</p>

	<p>次回、協議する予定となっています。</p> <p>統合準備委員会だよりについては、2月下旬に発行予定です。</p>
黒木教育長	<p>ただいま説明のありました、報告第2号について、質問はありませんか。</p>
教育委員	<p>なし。</p>
黒木教育長	<p>ないようでしたら、続いて、報告第3号「宮崎市立ひなた中学校 昼間部（学びの多様化学校）の令和7年度入学・転入学者について」、事務局から説明をお願いします。</p>
河野企画総務課長	<p>昨年12月23日を提出期限としていた願書提出者について、小学校6年生33人、中学校1年生18人、中学校2年生21人、計72名より願書の提出がありました。</p> <p>提出者のうち、願書提出後の辞退者を除いた66名に対し、1月14日から17日に個別面談を実施しました。その後、面談結果や願書、学校からの情報を基に選考を行い、入学対象者を決定しています。この選考過程で、本人の入学意思が確認できない対象者2名、不登校状態もしくは不登校傾向に該当しない対象者2名の計4名については、対象外として判断し、不許可としています。</p> <p>定員は各学年15人ですが、中学校2年生16人と中学校3年生17人については、これ以上は選考せず、転入学決定としました。小学校6年生については、入学対象者が29名となり、大幅に定員を超える状況になったため、2月1日に抽選会を実施し、15名を入学決定としました。</p> <p>抽選にて希望に添えなかった対象者については、2月19日までを決定者からの辞退受付期間としています。辞退の申出があった場合は抽選の際に示している補欠順位により、案内する予定です。補欠順位は、令和7年2月28日を有効期限としています。なお、今回希望に添えない形となった対象者については、今後とも支援が必要であると考えているため、関係各課と支援方法を検討していく予定です。</p> <p>これらの結果、令和7年4月に入学・転入学する児童生徒数については、小学校6年生15人、中学校1年生16人、中学校2年生17人の計48人です。</p>
黒木教育長	<p>ただいま説明のありました、報告第3号について、質問はありませんか。</p>
松尾代表教育委員	<p>資料の中で「特支」と記載されている人数は、現在特別支援学級に在席している方という認識でよろしいですか。</p>
河野企画総務課長	<p>その通りです。</p>
小林教育委員	<p>特別支援学級は、何学級開設する予定ですか。</p>
河野企画総務課長	<p>学びの多様化学校では、特別支援学級を設ける予定はありません。全員同じ学級で学ぶ方針で考えています。</p>
小林教育委員	<p>全員同じ学級で学ぶことを想定し、特別支援学級に在籍している方も問題ないと判断し、抽選・入学の対象にしたという理解でよろしいですか。</p>
河野企画総務課長	<p>その通りです。多様な方が一緒に学べる環境、そのような点も考慮し、定員15人を考えています。</p>

小林教育委員	<p>小学校6年生の子ども達が抽選になったことに非常に複雑な気持ちです。抽選に漏れた子ども達や保護者の心境を考えると、1つのチャンスとして、勇気を振り絞っての応募だったと考えています。小学校から中学校に上がるタイミングで改善する子ども達もいますが、今後も丁寧な対応を行っていくことに期待します。</p>
黒木教育長	<p>他にないようでしたら、続いて、報告第4号「令和6年度第3回宮崎市いじめ防止対策委員会の報告について」、事務局から説明をお願いします。</p>
小川学校教育課長	<p>令和6年度第3回宮崎市いじめ防止対策委員会を、2月4日に開催しました。</p> <p>まず、令和6年9月から12月のいじめの認知状況について、説明を行いました。質疑として、「いじめが複数発生している学校があるようだが、被害者は同じ人物か。」との質問があり、「被害者は同じ人物ではなく、それぞれの事案によって異なる。」等の回答しました。</p> <p>次に、「SOSの見逃し0を目指すいじめ防止等の取組の充実のために～10の提言のポイント～」の見直しについて、10月の第2回宮崎市いじめ防止対策委員会の中で出た意見を踏まえて、修正を加えた箇所の説明を行いました。質疑として、「過去にいじめとして認知した事例について、記載している事例に特殊性があるのであれば、どういう事例としてとりあげているのか、理由が分かるような小見出しを追加することで、伝わりやすくなるのではないか。」等の助言をいただきました。委員から出た意見を踏まえ、再度修正を行ったうえで、令和7年3月を目途に各学校に改訂版として示したいと考えています。</p>
黒木教育長	<p>ただいま説明のありました、報告第4号について、質問はありませんか。</p>
教育委員	なし。
黒木教育長	<p>この改訂版は、教育委員会でも説明をしますか。</p>
小川学校教育課長	<p>次回の定例教育委員会で説明します。</p>
黒木教育長	<p>続いて、会次第「5 その他」に入ります。「(1) 令和6年度善行児童生徒表彰について」事務局から説明をお願いします。</p>
河野企画総務課長	<p>要綱の第2条の表彰基準に該当し、他の模範となる、市内に在住又は在学する小中学生を表彰するものです。本年度は個人が121人、団体が7団体の85人、合計で206人の表彰を行います。</p> <p>学校別の内訳は、ひなた中学校を除く宮崎市立の小中学校は72校、宮崎大学教育学部附属小学校、宮崎西高附属中学校、宮崎第一中学校、宮崎学園中学校、日章学園中学校からも推薦をいただきました。表彰式はすでに各学校で始まっており、2月21日にかけて、全校集会などの際に、表彰を行います。被表彰者には、宮崎市から表彰状、図書カード、記念写真を贈呈します。</p> <p>また、長年にわたり本表彰にご支援をいただいている、一般財団法人榎屋恵進会から、本年度も記念品として銅製の盾と電子辞書を、被表彰者全員に贈呈していただいています。一般財団法人榎屋恵進会については、</p>

	長年にわたって善行児童生徒を称える活動を続けられ、教育振興に対する功績は大きいと考えられることから、市制100周年に際して、教育功勞者として表彰をしました。
黒木教育長	ただいまの説明に対し、質問はありませんか。
教育委員	なし。
黒木教育長	ないようでしたら、「(2) 宮崎市教育委員会令和7年度活性化プランについて」、事務局から説明をお願いします。
河野企画総務課長	<p>取組内容としては、大きく分けて「1 教育委員会会議の充実のための取組」、「2 教育現場の実情を把握するための取組」、「3 教育委員会の自己研鑽に関する取組」、「4 充実した教育行政を推進するための取組」の4つです。</p> <p>教育委員の皆様からは、「様々な年代の教職員と意見交換をしたい」「様々な教育の現場をみる機会があるとよい」「定例会等で事務局へ質問を行った際には、後日でもよいので、具体的に返してほしい。」等の意見をいただきました。適宜、対応をしていきたいと考えています。また、本プランの期間は、令和7年度限りとし、1年ごとに見直しを行い、実施したいと考えています。</p>
黒木教育長	ただいまの説明に対し、質問はありませんか。
教育委員	なし。
黒木教育長	ないようでしたら、令和7年度から本内容で活性化プランに取り組むということによろしいでしょうか。
教育委員	異議なし。
黒木教育長	続いて、「(3)「佐土原城謎解き攻略ウォーク2025」について」、事務局から説明をお願いします。
井田文化財課長補佐	<p>このイベントは、国の指定から20年目をむかえました佐土原城跡を舞台に、城を守る歴史クイズ武将と参加者がクイズ合戦を繰り広げながら、佐土原城の歴史や山城の構造について学ぶ内容です。</p> <p>今回は、より多くの方々に参加していただくため、小説やマンガ、ゲームなど、サブカルチャーファンにも有名な戦国武将である、島津家久・豊久親子を「推しキャラ」に設定し、宣伝効果を高める様々な工夫をこらしています。企画内容やオリジナルノベルティグッズなどにも彼らの要素を取り入れました。2月12日時点で、約400名の参加申込がありました。更に参加希望者が増えることが予想されるため、丁寧な準備と笑顔溢れる実施に努めます。</p>
黒木教育長	ただいまの説明に対し、質問はありませんか。
教育委員	なし。
黒木教育長	他にないようでしたら、次に、会次第「6 次回教育委員会について」と会次第「7 行事予定」について、一括して事務局から説明をお願いします。

企画総務課長	<p>2月15日は、「令和6年度第52回日本教育公務員弘済会宮崎支部教育実践研究論文入賞者表彰式」です。松尾代表教育委員の出席です。</p> <p>2月16日は、「生目台西小学校の閉校記念式典」です。松尾代表教育委員と小林教育委員の出席です。</p> <p>2月17日は、「宮崎県社会福祉審議会」と合わせて、同審議会の「児童福祉専門分科会」が開催されます。片山教育委員の出席です。</p> <p>2月20日は、「令和6年度第2回宮崎市総合教育会議」です。</p> <p>2月21日から3月14日にかけて、3月の宮崎市議会定例会の予定です。</p> <p>3月16日は、「市内中学校 卒業式」です。</p> <p>3月19日は、次回の定例教育委員会です。</p> <p>3月23日は、「市内小学校 卒業式」です。</p> <p>3月24日は、「宮崎県青少年育成県民会議第2回理事会」です。松尾代表教育委員の出席です。</p> <p>4月10日は、「全国都市教育長協議会第1回理事会」です。教育長の出席です。</p> <p>4月の定例教育委員会については、現在日程の調整中です。</p>
黒木教育長	ただいまの説明に対し、質問はありませんか。
教育委員	なし。
教育委員	以上をもちまして、第2回教育委員会定例会を終了します。